2026年11月13日

各　位

会 社 名　　アンジェス株式会社
代表者名　　代表取締役社長　山田　英
（コード番号4563　東証グロース）
問合せ先　　経 理 部 長　村上　由佳
https://www.anges.co.jp/contact/

2026年12月期第３四半期の営業外収益、営業外費用、特別利益、特別損失並びに法人税等調整額の計上及び2026年12月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2026年12月期第３四半期連結累計期間（2026年１月１日から2026年９月30日）における、営業外収益、営業外費用、特別利益、特別損失並びに法人税等調整額の計上及び2026年２月10日に発表しました2026年12月期（2026年１月１日から2026年12月31日）の連結業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．営業外収益の計上

主に当社の銀行預金について、受取利息5,497千円を計上いたしました。

為替相場の変動により、連結子会社EmendoBio Inc.（以下、「EmendoBio社」といいます。）へのUSドル建貸付金の評価替を行った結果、為替差益165,747千円を計上いたしました。

大学から受託した研究開発に係る研究費について、当期において収益が確定したため、前受金から収益へ振り替え、業務受託料3,545千円を計上いたしました。

２．営業外費用の計上

当社が発行した第２回無担保社債（私募債）及び第２回無担保転換社債型新株予約権付社債につきまして、当第３四半期連結累計期間にかかる社債利息53,831千円を計上いたしました。

新株予約権の行使に伴う登録免許税及び証券代行手数料の発生等により、株式交付費15,188千円を計上いたしました。

当社が出資しております投資事業有限責任組合の投資運用損発生により、投資事業組合運用損を8,850千円計上いたしました。

３.特別利益の計上

当社が保有する株式の売却により、投資有価証券売却益を11,219千円計上いたしました。

ストックオプション権利保有者の退任による権利失効に伴い、新株予約権戻入益を5,168千円計上いたしました。

４.特別損失の計上

EmendoBio社における固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、投資額と投資期間全体を通じた回収可能額について比較検討した結果、使用権資産を減損し、減損損失41,896千円を計上いたしました。

５．法人税等調整額の計上

繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額6,961千円を計上いたしました。

６．2026 年 12 月期の連結業績予想数値の修正（2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,330	△10,230	△10,240	△10,250	△26.35
今回修正予想（B）	1,000	△8,900	△9,000	△9,100	△22.77
増減額(B-A)	△330	1,330	1,240	1,150	
増減率(%)	△24.8	―	―	―	
(ご参考)前期連結実績(2025 年 12 月期)	874	△5,145	△5,288	△5,123	△14.44

７．修正理由

売上高につきましては、ゾキンヴィの販売が期初計画に比べ減少する見通しとなったことに加え、EmendoBio社のライセンス収入の受領時期が来期となる見通しとなったことなどにより減少となりました。

一方、各種損益につきましては、HGF遺伝子治療用製品の承認後の製品に向けた原薬製造費用の一部が来期に計上する見通しとなったことから、損失額が減少いたしました。

なお、詳細につきましては本日開示いたします、2026年12月期第３四半期 決算短信〔日本基準〕(連結) をご参照下さい。

以　上